あさぎり町

あさぎり町議会 検索

No.57
H30.8.1 発行

議会だより

～“まち”の動きがよく分かる！～

白髪岳の絶景を
ながめながらのお風呂

通年議会
第1・2・3回会議

オープニングセレモニーでのテープカット

一般会計補正予算…… 2P
一般質問に８人が登壇 …… 6～9P
ヘルシーランド及びふるさと振興社調査特別委員会報告 …… 11P
新特別委員会発足…… 12P

第１回会議

一般会計補正予算（第１号）

産業の育成と振興を図るため

・町有地の売却　1,730万円
・造成工事　588万3千円

第１回会議が4月24日に開会。財産の処分と平成30年度一般会計補正予算の２議案を原案どおり可決した。財産の処分は、産業の育成と振興を図るため、上西の雑種地計5,963㎡を㈱あさぎりフレッシュフーズ（岡原北）に1,730万円で売却するもの（売却益は公共施設整備基金積立金へ）。主な歳出は、売却する町有地の砕石などの搬出に伴う造成工事費用588万3千円。歳入歳出それぞれ2,318万3千円追加し総額102億1,725万5千円。なお、同日は任期満了（２年）に伴い、各常任委員会や議会運営委員会の委員を選任した。（5ページ参照）

第２回会議（６月定例日）

一般会計補正予算（第２号）

歳入歳出それぞれ3億3,845万2千円追加し

総額 **105億5,570万7千円**

第2回会議が6月12日に開会。会期は15日までの4日間。平成30年度一般会計補正予算や条例の一部改正など8件と、任期満了に伴う教育長の選任同意を含む人事案件6件、報告4件。主な歳出は、上総合運動公園の体育館と武道場の改修工事費1億4,934万円、免田東の中球磨幼稚園への保育所等整備事業補助金5,639万7千円など。なお、一般質問には8議員が登壇し、町政全般にわたり愛甲一典町長ら執行部の考えを質した。

第３回会議

上総合運動公園体育館・武道場改修工事請負契約の締結について可決

第３回会議が7月5日に開会。工事請負契約の締結については、予定価格5,000万円以上は議会の議決が必要の為、議会を再会した。

審議内容の抜粋

（第2回会議より）

問 クラフト館が解体され陶芸部門は、旧森林組合事務所に移転したが、利用者の方への使用料等の設定については。

答 利用者への対応は、生活福祉課で今後検討をしていく。

問 ヘルシーランド入浴定期券が16、800円になった事の住民への説明は。

答 今後、料金の改定を利用者の方へ懇切丁寧に説明をし、受付職員等に周知を行い、職員も情報の共有をして説明をしたい。

問 放課後児童支援員の資格要件の拡大において、支援員の資質の向上は図られるのか。

答 放課後児童クラブにおける支援員の資質の向上は、毎年一定以上の講習を受講し、1クラブ2名の資格を有する支援員を置くことが義務づけられている。

問 ヘルシーランド改修に伴う追加工事の床フローリングの劣化等での全面改修は、当初予算に組んで行うべきではなかったか。

答 極力最小限の予算で改修の基本設計を行っている。床も研磨塗装と考えていたが、入札残があり、その範囲の中で取り組ませていただく事とした。

問 農業振興費の予算計上のあり方と、費用対効果の追跡、検証はされるのか。

答 多くの農業者の方々から農業機械購入の要望があり、3年間は申請を受け付ける。（本年2年目）今後は各戸に3年間の追跡調査を行い、農地を守る意味でも期待し、不公平がないように確認しながら行う。

問 中球磨幼稚園への保育所等整備事業補助金は2年間交付されるのか。

答 2年間にわたる事業で次年度分は**債務負担行為**※を行い次年度事業を約する。

※**債務負担行為とは**…予算は単一年度で完結するのが原則だが、1つの事業や事務が単年度で終了せずに後の年度においても「負担＝支出」をしなければならない場合には、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決める。これを債務負担行為という。

（第3回会議より）

問 上総合運動公園体育館改修工事においての工期（7カ月間）の設定根拠は。

答 事業内容と金額で設定している。夏休みは部活利用の為、中学校と協議の上、期間を取らせて頂いた。

問 上総合運動公園体育館は換気が悪いので換気扇の設置は出来ないか。

答 今回の改修工事の中で対応出来る部分については対処していく。

問 上総合運動公園武道場の外構工事で駐輪場の整備は出来ないか。

答 現在1カ所設置されているので今回の計画には入っていない。今後必要であれば検討させて頂く。

■第２回会議 表決一覧（抜粋）

議案名＼議員名	市岡	難波	加賀山	橋本	久保	小出	森岡	豊永	永井	皆越	小見田	奥田	久保田	溝口	徳永
あさぎり町ヘルシーランド条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あさぎり町産業用地分譲条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度あさぎり町一般会計補正予算（第２号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヘルシーランド改修工事（建築工事・機械設備工事）請負変更契約の締結について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度繰越明許費繰越計算書（一般会計）の報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域公共交通調査特別委員会設置に関する決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
防災拠点整備調査特別委員会設置に関する決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

条例の制定及び改正 抜粋

議案第３号

あさぎり町職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について

学校教育法の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する為

議案第４条

あさぎり町ヘルシーランド条例の一部を改正する条例の制定について

町民の健康と地域のニーズに応じた憩いと語らいの場としての温泉施設とするため、本条例の一部を改正する為（11 ページ参照）

議案第５号

あさぎり町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準省令の改正に伴い、本条例の一部を改正する為

議案第６号

あさぎり町産業用地分譲条例の一部を改正する条例の制定について

産業用地を分譲したため、本条例の一部を改正する為

賛否討論

ちょっと待った!

★あさぎり町ヘルシーランド条例の一部を改正する条例の制定について

私は反対します！

70 才以上の方々の利用者も多くおられ、定期券の 16,800 円設定は負担が多すぎると考えます。利用者の負担軽減に反映していないと考えこの条例に反対します。

私は賛成します！

他町村では３歳未満児無料ですが、あさぎり町は今回小学生未満無料化を打ち出しました。子育てしやすい、若者にやさしいまちづくりで、子ども達を連れて利用していただく方が増える事に期待します。又、サービスの充実も考えている事の報告を受け、この条例に賛成します。

（11 ページ参照）

あさぎり町議会構成

各委員会の任期は２年
（特別委員会を除く）

【総務文教常任委員会】

委員長	久保田　久　男
副委員長	皆　越　てる子
委　員	小見田　和　行
〃	森　岡　　勉
〃	久　保　尚　人
〃	難　波　文　美

所　管
総務・企画財政・会計・税務・教育委員会

【厚生常任委員会】

委員長	奥　田　公　人
副委員長	加賀山　瑞津子
委　員	溝　口　峰　男
〃	徳　永　正　道
〃	山　口　和　幸

所　管
生活福祉・高齢福祉・健康推進・町民

【広報調査特別委員会】

委員長	難　波　文　美
副委員長	橋　本　　誠
委　員	溝　口　峰　男
〃	久保田　久　男
〃	加賀山　瑞津子
〃	市　岡　貴　純

議会活動を住民の皆様に伝えるため、年４回『議会だより』の作成を行っている。

【建設経済常任委員会】

委員長	小　出　高　明
副委員長	豊　永　喜　一
委　員	永　井　英　治
〃	橋　本　　誠
〃	市　岡　貴　純

所　管
建設・農林振興・商工観光・上下水道・農業委員会

【議会運営委員会】

委員長	豊　永　喜　一
副委員長	皆　越　てる子
委　員	久保田　久　男
〃	奥　田　公　人
〃	小　出　高　明
〃	加賀山　瑞津子
〃	徳　永　正　道

議会の開催日程の調整、本会議の進行の確認など、議会を円滑に運営するために設置されている。

あさぎり町固定資産評価審査委員会選任同意

藤　川　友　行　氏（上）
川　口　修　一　氏（免田）
冨　田　道　孝　氏（岡原）
佐　藤　祐　恵　氏（須恵）
白　柿　耕　一　氏（深田）

あさぎり町議会第２回会議で選任に同意した。

あさぎり町教育長の任命同意

あさぎり町教育長

米良隆夫（めらたかお）氏（63）
（免田）

あさぎり町議会第２回会議で任命に同意した。

問 百太郎溝及び沿線の整備は

豊永　喜一 議員

豊永　百太郎溝は多良木町百太郎で球磨川から取水して、全長18㎞に及ぶ灌漑用水路で、百太郎溝の工事は1710年に完成している。平成28年度に幸野溝とともに世界灌漑施設遺産に登録されている。百太郎溝によるあさぎり町の受益面積は約1、050haであり、農業生産面においても豊かな実りをもたらす等、大きく寄与している。また沿線においては、通学路にもなっており地域でも生活・交通等の要衝となっており、地元の貴重な地域資源の一つとして、今後どのように活かしていくのか現状と課題を問う。

建設課長　百太郎溝沿いの町道の延長は約8・1㎞、橋梁が39橋、平成23年度から免田百太郎線を、平成27年度から上西中線の交通安全対策として、拡幅、防護柵設置、舗装補修工事と併せて防草工※を行っている。沿線の整備状況は、ガードレール設置済約6・3㎞、未設置が約1・8㎞、防草工は施工済が約4・9㎞、今後必要な延長約3・2㎞である。

豊永　完全に防草工を実施することは出来ないか。

町長　町道については、法面の所はコンクリートに変えている。今後、予算面含めて検討課題にしたい。

※防草工…防草シートやコンクリートなどで雑草の発生を防ぐ工事。

農民の手によって完成した灌漑用水路「百太郎溝」

問 「健康と幸福の町づくり」の具体的な施策は

難波　文美 議員

難波　各行政区には様々な『健康と幸福』のコンテンツが存在しているが愛甲町政総括の今年、関係各課での具体的な展開と町長の幸福イメージとは。

町長　基本的には、落ち着いて生活できる環境・人と人との豊かな心の交流だと思う。

難波　国連による幸福度指数ではGDPの高い国よりも北欧の小さな国が上位を占めている。あさぎり町活性化プロジェクト提案によるエリアブランディングの進行状況は。

商工観光課長　おかどめ幸福駅や鎏金獣帯鏡、リュウキンカ、谷水薬師堂等のアイテムを活かした町づくりを進めているがまだ表に出てこない部分がある。

難波　幸福駅の知名度を上げる働きかけは。

商工観光課長　指定管理者が独自でPRしているが地域おこし協力隊もSNSで発信している。

難波　地元生産者に少しでもお金が落ちる仕組み作りをするべき。イベントで周辺農家による農産物の販売などは。

農林振興課長　各部会の代表者と協議していく。

難波　熊大薬学部との連携は。

健康推進課長　谷水薬師周辺の散策、講習などの他にも食生活改善推進員の協力も得て地元の植物や薬草を使った試食会を行った。

難波　スローガンに掲げる施策を進めるには町民の生の声を捉える必要があるのでは。

町長　負担にならないようなアンケートをとるなど考えたい。

町花リュウキンカの花言葉は『必ず来る幸福』
健康に御利益のある谷水薬師堂

問 農業支援における補助事業のあり方は

小見田　和行 議員

小見田　農業機械等への国、県の補助事業がポイント制で採択が難しい事から、昨年から3ヵ年の計画で町独自の補助事業に取り組まれ、今年も当初予算2、000万円のところ要望額が7、462万9、000円で補正額が5、462万円となり基金と一般財源で補正することとなっている。限られた財源、血税が原資であるので、補助要綱、要領の見直しを含め、効率的支援策の再考が必要と思う。また町に財政負担をかけないためにも国・県の補助事業の採択率を上げる方策も図るべきではないか。

町長　町独自の農業振興補助金を昨年、今年と増額補正で対応している。本来補助金は、それをどう「活かす」かにもっと力点を置くべきだったと反省している。まずは、国の補助事業の活用に立ち返る部分があると思っている。今回相当の補助金を出したが、農家がそれで所得を上げ税金として返してもらえると思い、そう願っている。

小見田　担い手人材育成に支援の主眼を置くべきではないのか。

町長　担い手リーダーを目標に頑張っている人達を支援をしていくことが理想的と思っている。

経営体育成支援事業（国）により導入

問 地域コミュニティの拠点施設である公民分館の整備方針は

皆越　てる子 議員

皆越　公民分館は地域の居場所として、又、防災拠点としても大きな役割を果たすものと思っている。地域活性化交付金が本年度より交付され、職員も地区へ支援委員として配置され、区民と共に地区の現状課題等も把握でき、地域づくりから町づくりとして、貴重な過程を学ぶ場として大変意義あるものと思っている。地区の公民分館の果たす役割は。

町長　空き家、一人暮らしは増えてきて、子どもの数は少なくなってきている。町の財政も厳しくなっているなか、地域ごとの活性化を維持するかという時に、地域のみんなが集まって、顔が見える繋がりが強くなる拠点が公民館である。

皆越　公民館の耐震については。

教育課長　昭和56年に改正された以降に建てられた分館が34分館ある。

建設課長　県に確認したところ県費補助は町所有の公民館であれば補助対象であるが、区所有は補助対象外である。

皆越　公民館は各地域の資産として運営されているので、補助率3分の1の負担で整備して欲しいという事だが、今の思いを聴きたい。

町長　公民館の役割、価値等を思った時に、内部的に踏み込んだ検討をしてみたいと言う事で現在進んでいるので、案を出来るだけ速やかに、まずは総務文教委員会の方に提示させて頂きたい。

築48年の石坂区公民分館（上地区）

問 合併15年を経過して検証は

橋本　誠 議員

橋本　平成12年9月に中球磨5ヵ町村合併協議会にて作成された新町建設計画基本構想で合併効果がうたわれ合併がなされ15年を経過した。町長として所感を問う。

町長　住民サービスの向上、総合窓口を開設する等して業務の効率化や中学校3年までの医療費の無料化や中学校の統合そして合併特例債を利用しての基金の積立が出来、将来に向かっての財政運営の基礎固めができた。

総務課長　行政力の強化については、他の類似団体に対して職員数が多く思い切った組織づくりができた。行政サービスの水準はスタート時を維持している。二つの行政区の統合が完了している。

上下水道課長　水道料金については、統一料金としていたが、総合計画を見直す上で15円／㎥値上げした。

橋本　少子高齢化に伴い、人口減少に歯止めがかからず、担い手不足等課題を多く抱えているが、地域住民の皆様、執行部、議会ともども力を合わせて、まちづくり、地域づくりが必要と考えるが。

町長　町の活性化のために本当に必要なものを、しっかりと議会に提案し、方向性を見出していきたい。

設置された総合窓口

問 住民主体での須恵文化ホール活用促進への取り組みの支援は

加賀山　瑞津子 議員

加賀山　以前須恵村時代に住民が主体となって「球磨ゆめさき大学」が運営、開催されていた。国内の著名人を招聘し須恵のみならず球磨人吉の文化教養に大きく貢献していた。住民が自ら学ぶ事業に対しての町としての支援は。

町長　今後、町が掲げている「健康と幸福」のテーマにそった自主文化事業をやっていただけたらとも思っている。

教育課長　自主文化事業のこれまでの経過として平成15年4本の事業（650万円の予算）一番低い時に80万円を切っていた。平成22年見直しがあり200万円程の予算で行っている。

加賀山　著名な方々を呼んでの事業では、ある程度の予算が必要だと思うが。

教育課長　自主文化事業では集客の部分が非常に課題となる。

加賀山　決まった予算額の中で町は何をどう支援出来るか。

教育課長　住民自ら学ばれる事業の取り組みについて団体を立ち上げられた時に、内容等を加味させていただき、支援できるか考えていく。

町長　須恵文化ホールの活用に喝を入れてもらった。町の元気につながる取り組みについては頑張っていきたい。

球磨ゆめさき大学とは

平成8年須恵村（現あさぎり町須恵）に開講した市民大学で、ボランティアの力で運営されていた。開講の前年に落成した須恵文化ホールの有効活用にと組織を立ち上げ、先進地研修を行いながら、小さな村からの文化の発信を目指して設立された。

年4～5回の講座が開催され10年間の中では、永六輔氏、美輪明宏氏、有森裕子氏など毎回著名人を招かれ、平成17年に惜しまれつつ閉講した。

問 公民分館建設の地元負担を事業費の6・2%を上限にすべきでは

溝口　峰男　議員

溝口　建築45年以上の分館は12行政区ある。今後の公民分館は災害時の区民の避難場所や自主防災組織の活動拠点になるように整備しなければならない。町長は、「合併後初めて建設された須恵地区の阿蘇分館の15%が前例としてある。さらに負担率を下げれば公平性が損なわれる」と説明してきたが、余りにも負担率が高いのではないか。

町長　町が事業主体となって建設し事業費の15%の地元負担をお願いし、負担金の分割払いを検討している。

溝口　ここに阿蘇公民分館建設の資料がある。これを見ると阿蘇公民分館の地元負担は、特例措置が取られ実質の負担金は事業費の6・2%である。そして、負担金は3年払いとなっているが、この6・2%を上限とすべきではないか。また、敷地の所有権も公民分館それぞれ違うので、不公平が生じないように整理すべきではないか。

副町長　提出された資料の具体的数字を参考に検討する。今後改めて執行部内で検討し、時間をかけずに地元の要望に対して答えていく。

町長　活性化交付金もあるので、早い段階で、公平性の保てる案を提示したい。

その他の質問

・議員定数2名削減による費用を子育て支援の更なる充実に充当を

・合併特例債延長に伴い事業の見直しについて

町内最古（築70年）今井公民分館（上地区）

問 「町の収入の減少」と「福祉関係費用の増加」を前提とした町づくりが必要では

久保　尚人　議員

久保　少子高齢化による人口減少は、さまざまな形で町の収入減少と福祉費用の増加を誘発する。必要な施設は新設であろうと建設を進める公共施設のあり方には、前提条件としての今後続いていく収入減少という悪夢を考慮されていない。

町長　球磨郡の中心部にあるあさぎり町は球磨郡全体の元気に少しでも寄与するような役割を持たせられている。町の元気を維持するために必要な投資は、建屋も含めて贅沢することなく手を打っておくべきと考える。

久保　将来の収入の予測を示し今後の公共施設やサービスのあり方を議論する必要がある。長期のキャッシュフロー表を作ることで町の展望を示して町民の皆さんに安心してもらえるようにしては。

町長　客観的に町の収支を見るというのは大事なことだ。ある程度の（ざっくりした）大方の（長期計画の作成）なら職員の勉強として検討できると思う。

久保　おおよそこんなふうに町は進んでいきますと（長期財政計画を）示してもらうだけで安心感が随分あるものだ。まずこの財政状況を素直に受け入れて新たな町づくりを始める必要があると考える。

町長　三役のみならず、職員もしっかり聞いて参考になった。気を引き締めて財政を守りながらやっていく。

キャッシュフロー表とは？

通常は企業の財務内容を把握するために使いますが、家庭や自治体でも作ることは可能です。

本来は会社の会計期間中の現金の流れを数値で示した書類で、簡単にいうと「会社にどのくらいの現金があるか」ということが分かる書類で、日常生活に置き換えると、「家計簿」のようなイメージです。

今回は町の経営状態の健全性を判断するためにも、将来の「資金繰り表」も含めた長期的な「キャッシュフロー表」を作るように町長に提言しています。

No.2

1月25日に行われた議会報告会において、町民のみなさまより受けた質問を、2回に分けて報告致します。

（質疑内容）抜粋

議会報告会

議会活性化特別委員会委員長　小見田　和行

①あさぎり町小規模工事契約希望者登録制度における工事内容の説明は親切丁寧に

問　この制度は、あさぎり町内で建設業などを営む人で入札資格審査は受けていなくても小額（30万円以下）で内容が軽易な工事などの受注、施工を希望する人を登録し、町が発注する小規模な工事、修繕の見積入札以前の説明不足により、業者が価格設定に苦慮する工事もある。行政の今後の対応はどう考えるか。

答　**各発注課長が見積入札前に設計書及び現場の説明を詳細に行う。**

②新しい基準点は必要だったのか

問　座談会の時に、自宅近くの基準点が無くなっていると役場に伝えると、多額の費用をかけ町全域を測量して廻り、新たな基準点を設置した。これは無駄な事業ではなかったのか。

答　**執行部の見解**

①地籍調査が完了し年数が経過し、多くの基準点が亡失しており測量等に支障があった。

②国土調査では測量方法が変更され、現基準点との誤差が生じており、平成15年以後は、日本測地系から世界測地系に移行したため、以前の基準点は国土地理院の認証が切れている。以上のことから今回、基準点の新設となった。（27年基準点亡失調査）100ヶ所中、亡失及び使用不能74ヶ所、正常26ヶ所であった。

ヘルシーランド及びふるさと振興社
調査特別委員会報告

委員長
溝口　峰男
副委員長
橋本　　誠

平成30年度
第11回（4月3日）
第12回（5月30日）
第13回（6月14日）会議開催。

一　ヘルシーランド改修工事の状況について

二　ヘルシーランド入浴料金等について

温泉熱を利用した床暖房の洗い場

あさぎり町ヘルシーランド利用料金

区　　分		利　用　料
入館料	大人	400円
	70歳以上	300円
	障がい者	300円
	小人（中学生以下）	250円
	小学生未満	無　料
定期券（3か月間有効）		16,800円
回数券（12枚）		4,000円
大広間	1時間当たり（半分未満）	2,100円
	1時間当たり（半分以上）	4,200円

※定休日が、第2・4水曜日になります。

三　ヘルシーランドサービス向上のための対応について
・ポイント制の導入
・環境にやさしい健康商品（シャンプー等）の提供
・定期券購入者への商品券の導入（70歳以上と障がい者の方へ、3千円の商品券を提供）

四　ヘルシーランド収支計画について

五　ヘルシーランド物産販売及び食堂経営について
・食堂・温泉部分は社会福祉協議会、物産販売は（有）ふるさと振興社が運営

新鮮で豊富な特産品が並ぶ売店

六　オープニングセレモニー
7月22日(日)　午前10時
オープニングイベント
9月23日(日)　午前10時

七

人と環境にやさしい
無添加の『シャボン玉せっけん』を常備

安くて美味しいヘルシーメニュー

新特別委員会発足　（議長を除く15議員で構成）

地域公共交通調査特別委員会

防災拠点整備調査特別委員会

地域公共交通調査特別委員会設置の目的

高齢者の運転免許証返納などを考慮し、町では現在乗合タクシーの運行を行っている。今後は更に、町民全体の利便性まで配慮した“デマンド交通システム構築”に早急に取り組むため執行部案の調査・検証をしていく。

【あさぎり町が目指すデマンド交通】

①高齢者だけでなく一般の方も利用できる
②サービスの空白地帯をなくす
③予約制で自宅から約 30 カ所の目的地まで低料金で乗車できる

委 員 長　皆越てる子
副委員長　奥田　公人

防災拠点整備調査特別委員会設置の目的

東日本大震災、熊本大地震、そして７月、西日本の広範囲に未曾有の大災害をもたらした豪雨等、いつどこでどんな災害が起こるかわからない今日、本町の現在の防災行政機能の現状と課題を含め、災害から住民を守る拠点を整備する事の必要性等を調査・検証をする事で、災害に強い、安心・安全のまちづくりにつながるように努めていく。

委 員 長　永井　英治
副委員長　市岡　貴純

「町民を守るこれからの防災拠点の整備にむけて」

6月28日～29日全議員で行政視察研修を行いました

研修地・内容

○佐賀県鹿島市「新世紀センター」
災害・防災対策の拠点としてのライフライン機能集約の整備について

○長崎大学中部講堂「演劇ホール」
耐震改修・耐震天井の改修整備について

○長崎県大村市役所
一斉伝達システム「個別受信機（防災ラジオ）」の整備について

鹿島市「新世紀センター」（防災対策の拠点）

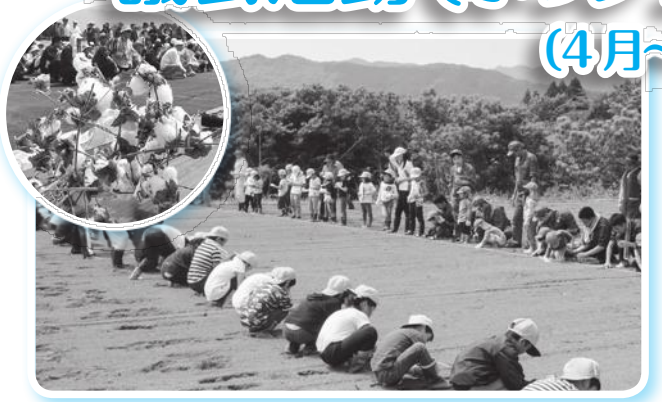
熊本地震を経験し、又最近の異常気象による災害を受け、本町においても、住民の防災にむけての意識が高まってきています。

防災への危機管理としての拠点整備は必要であり、住民への機能サービスを兼ね備えた施設の整備について、現状に照らし合わせて、防災対策に取り組むことが肝要です。

町の財政面等へも考慮しながら、今後特別委員会でも更に議論・検討を深めていきます。

議会活動（ボランティア・地域交流）

（4月～7月）



須恵地区和綿種まき

ツクシイバラ除草作業

南稜高校ビーチボール大会

幸福駅売店オープニング当日のカフェ

一部事務組合及び常任委員会報告

総務文教常任委員会

○4月13日（金）

須恵文化ホール特定天井の状況について

総務課からの点検した特定天井、構造部材内容を受け、教育課として検討事項を説明、今後の改修計画の検討に入る。

公民分館に係る用地の取り扱いについて

公民分館の施設利用のため地区民からの寄付の申し出についての経過説明があり、町の方針としては新たな財産は取得しない方向であり、特例として寄付を取得する場合の取り扱いは、今後委員会と協議したいと説明。

○5月23日（水）

個別受信機設置について

平成30年度からの主要事業として町内全戸を対象に、個別受信機（防災ラジオ）を配布することで、災害に強い町づくりと難聴地域の解消も合わせて行う。

公民分館等施設整備補助について

現在2地区の新築について検討課題が上がっており、現行の補助率では、地区への負担が大きく、軽減できないかとの相談要望があり、見直し検討がなされてきた。しかし、再々の検討案に対し委員会から再度、地区負担軽減を再検討するよう申し入れ、継続して委員会で図っていくことにする。

その他4件。

個別受信機（防災ラジオ）

建設経済常任委員会

○4月19日（木）

財産処分・産業用造成工事費について

産業用地分譲条例に基づき、告示、申請、利活用審議会に諮問。売払い価格は、更地状態で不動産鑑定によるもの。

農業振興補助金について

昨年度から行っている農業機械施設整備事業の、人・農地プラン加入者が対象の現状説明を受け質疑応答。

○5月16日（水）

農業振興補助金について

今回107件の要望件数。要望に対する補助金額の説明、審議。

企業立地促進補助事業実施要綱（案）概要について

分譲条例に載せた産業用地を取得された企業だけを対象にする。

町道の路線認定について

町道並木吉井線延長180mの認定。

須恵地区水道の状況について

3月に井戸に埋没した土砂の撤去と破損部の補修。

下水道使用料賦課漏れについて

○5月28日（月）

委員会付託案件審査

町道宮床線吉井亀の甲線交差点改良要望書現地調査。

百太郎溝沿線通学路の拡幅改善要望書現地調査。

その後所管本年度実施事業の現地調査を行った。

危険個所の現地調査（吉井区通学路）

厚生常任委員会

○5月17日（木）

温泉入浴施設の再編事業について

①ヘルシーランド改修工事関係

6月末までに竣工し、7月にリニューアルオープン予定で検討中。

オープニングセレモニー7月22日(日)午前10時予定。

オープニングイベント9月23日(日)午前10時予定

②ふれあい福祉センター関係

岡原校区内の各種団体等代表者による意見交換会を開催し、コンサルタントにその結果を反映したリニューアル企画の業務を委託。今後は町議会に報告後、ふれあい福祉センターにおいて説明会を予定。

ふれあい福祉センターでの意見交換会（岡原校区）

中球磨幼稚園改築事業について

園舎を園庭に建設し、古い園舎を解体後園庭として利用する。

総事業費1億5、444万円

あさぎり町放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

放課後児童支援員の資格要件として高校を卒業していない者も放課後児童支援員になることができる。又、教員免許を取得した者であれば、更新講習を受講しなくても支援員の資格を満たす。

ごみ及び資源有価物の収集状況について

加日程となり、指名推薦により、議長に本町選出の永井英治議員が、副議長に多良木町選出の宇佐信行議員が選出された。その他、専決処分の承認（29年度の職員の防火装備購入事業243万円）、繰越明許費計算書の報告（専決処分した防火装備購入費を30年度へ繰り越し）を、いずれも原案通り可決した。

○5月1日（火）

消防庁舎建設特別委員会が開催され、進捗状況の報告、確認等検討した結果、組合長へ「意見書」の提出を決めた。内容は次の通りである。1、公平・公正な入札。2、経費の削減につながる発注。3、可能な範囲での地元企業の育成。（5月1日提出）

上球磨消防組合議会

○4月23日（月）

第一回臨時会が開催され、小野議長より議長の「辞職願」が提出された事で、これを議題とし、議会が許可した。これにより議長の選挙が追

人吉球磨広域行政組合議会

○3月28日（水）

平成30年第1回定例会

○5月25日（金）

臨時議会

30年度一般会計予算・特別会計予算・負担金の総額等が原案のとおり可決された。主なもの

「30年度一般会計予算」

1市9カ町村負担金総額14億5、913万円。内あさぎり町負担分1億8、250万円（12・5％）

「人吉球磨ふるさと市町村圏特別会計」

・日本遺産人吉球磨観光づくり協議会補助金1、935万円

・球磨畜協施設整備補助金1、670万円

「特別養護老人ホーム福寿荘民営化スケジュール」

・平成32年4月民間法人による運営開始予定。

川辺川土地改良事業連絡協議会

○5月29日（火）

平成29年度連絡協議会総会が、山江村アグリセンターにて開催され、6件の議案が上程された。特に、第6号議案の連絡協議会の今後については平成30年度を以て解散する案件で、森本会長より「協議会として事業推進と関係機関との調整をしてきたが計画変更が確定し、事業完了までのスケジュールが国で作成してあり平成33年度で事業を完了させる」との提案理由の説明があり、賛成多数で可決決定。よって本年度をもって協議会は解散となった。

町民の声

若手・女性議員の活躍に期待

須恵（屯所）

土肥　弘幸 さん

次回の町議会議員選挙から14議席となりますが、全国的には、地方議員に「成り手がない」といわれています。その要因として、地方政治への無関心、低額の報酬、兼業がしにくい事等が指摘されています。

他町村との報酬を比較しますと、政務活動費、費用弁償もないことから、２議席減少分の報酬をアップしてもいいのでは。

若い人達が地方政治に目ざめる為にも、又被選挙年齢を「20歳以上」にすべきと思います。本町でも３名の女性議員が活躍されていますが、神奈川県の大磯町議会、葉山町、大阪府の島本町の３町共に14名中、半数の７人を占めている自治体もあります。

日本全体が女性の活躍できる国になることを期待したいところです。

私が住んでいるあさぎり町

私は20年前、結婚を機に旧免田町へ移住し、以来このあさぎり町で暮らしてきました。現在私はおかどめ幸福売店に勤務していますが、観光客の方々からよく尋ねられることがあります。「あさぎり町には、何があるのですか？」と。はっきり言って、私はあさぎり町の観光スポットはよく知らなくて、町が配布しているパンフレット等を参考に案内をしているのですが、自身でも釈然としないところがあり、自身の勉強不足を痛感しています。これからは積極的に身の周りで起きている楽しい出来事やあさぎり町のトレンドを発信できるようにインスタグラムを使った情報の発信にも挑戦しています♪

あさぎり町は緑が豊かで水がおいしく食べ物も美味しくてとても大好きな町です。今後もこの町に住んでいる人々にとって幸せに暮らせる町であってほしいと願っています。

＊インスタグラムＩＤ
kumakuro_okadome

免田（下乙）

林　　典子 さん

編集後記

6月議会におきまして新たな広報委員会の構成があり、今期の委員長となりました難波文美です。

いよいよ平成元号最後の一年となりました。あさぎり町議会がより町民の皆様に身近で、分かりやすいものとなるよう委員会一同研鑽精進して参ります。今後とも忌憚のないご意見をお聞かせ願えれば幸いです。ご愛読ありがとうございます。

（難波文美）

編集・発行責任者
議長　山口和幸

広報調査特別委員会
委員長　難波文美
副委員長　橋本誠
委員　溝口峰男
委員　久保田久男
委員　加賀山瑞津子
委員　市岡貴純

発行／あさぎり町議会　編集／議会広報調査特別委員会
〒868-0422　熊本県球磨郡あさぎり町上北1855番地
TEL (0966) 47-0312・FAX (0966) 47-0265
E-mail syoki-gikai@asagiri.kumamoto.jp　印刷：㈲ソーゴーグラフィックス

あさぎり町議会だよりは
ホームページでもご覧頂けます。

☆**お願い**☆　「議会広報」の腕章をした議員が、写真撮影等でお伺いして取材をします。
議会広報に載ることがあります。ご理解とご協力をお願いします。